

# 福祉と住環境を考える ふくてっく

2006年1月  
第68号

特定非営利活動法人  
ふくてっく

559-0034大阪市住之江区南港北2-1-10 ATC ITM棟 11F Iビル  
TEL/FAX 06-6614-6800 ホームページ http://www.occn.zaq.ne.jp/fukutech/

二月定例会学習会  
平成二十二年二月五日(土)  
河野 大喜子氏  
\* \* \*  
しおりは、平成8年に体重・身長とも平均値で、異常なく生まれました。8ヶ月の頃は普より活発で動くのが大好きでした。まだ腹這いもできないのに高い所に登りました。今にして思えば制御がきいてなかったのですね。1才半の検診で、普の子の発達経過ができていないと指摘され、それまでは思っていました。が、なぜ?とすぐに受けた。でもそれからどんどんおかしくなりました。後にレット症候群と診断されま



## 共に生きる

したが、これは脳のなかの遺伝子の悪いところが複製されて異常が進み、それまで出来ていたこともできなくなっていく病気で、1才1ヶ月で、全然笑わなくなり、8ヶ月頃にはしゃべっていたのができなくなる。手の制御もきかなくなり、食べ物をもとに口に運べない。そのようにいったん獲得された経験が、いよいよ壊れて行きま

訪問中、工事期間中は娘さんと話をする機会が多く御本人とはなかなか直接話をする事は無かったのですが、私達が帰ると、大変喜んで、手摺を握ったり「綺麗になった」と。また「こんな事までしてもらったら100歳まで生きなアカンなア」とも言っていました。最後の日には私達にもその言葉をかけて頂き「がんばって、長生きして下さい」と言うところまで。コしてうなずかれていました。(小川 忠雄)

はしなかった。他の子たちも3年間をじて、しおりちゃんを同年代の子として当たり前にみるようになりました。最初はしおりちゃんを毛嫌いしていた子も、いろいろ世話をやいてくれます。そのうち、みんなと行事に参加もできるようになっていきました。3才で入園したときに比べると表情も豊かになり、年長最後の発表会でも、みんなといっしょに並んで参加する事ができました。(朱雀小学校の山本先生)

つきあってる者には判るが、なにか良い方法はないかと悩んでいます。寒くなると睡眠障害が起き、登校が2時2時になることもあり、殆ど学校生活が機能しなくなりました。2年生の春になっても、一度崩れた登校時刻は戻らず、こうして2年生のとき友達の接点は少なくなりました。いよいよ3年になると、脳波の異常もよくなって、体調もよくなりました。体格もよくなりました。朱雀学級では、しおりちゃんたちといっしょに遊ぶことを条件に他の子も遊べるようにしています。その子たちはここでしおりちゃんたちと遊ぶことを身につけて、年少の子たちと遊ぶことを覚えるようです。しおりちゃんがいるからクラスが暖かくなる。先生もわかる。しおりちゃんにとっては子供が先生。大人はその関係を上手に上げてしまわないことが大事なのです。(野崎先生) 保育とは、けっして子育ての親を支援するためのものではない。アルバイトやパートばかりが増員されるが、本当に専門的な保育士こそを充実するべきなのです。(記 中北 清)

## 住宅改修 事例報告

大阪府 80歳代後半 女性  
7月に大阪市内の依頼者宅にケアマネージャーさん、大和建設立瀬さんと小川の三人で伺い、初期診断  
安心してお風呂に入りたい:  
をしました。御本人は5月までは四国にお住まいだったので、身体状況等の理由で娘さんの住む大阪市のマンションにきました。そんな事もあり、あまりマンションからも出かかず、室内での生活が多いようです。  
依頼としては、「そのマンションの浴室に入る事が出来ないのでは」とか「お風呂に入るのが怖いので今シャワーだけに出来



ません。」との事。調べてみると、洗所より浴室へ入るのにまず300mmの段差があり、又、浴槽のまたぎ段差も550mmと大変危険なものでした。浴槽段差についてはユニットバス(以下UB)だったの



で、スノコや踏み台等の解消方法も考えたのですが、築20数年と手摺の固定等も考慮するとUBを交換する事で決定しました。  
風呂以外にこのマンションには手摺が無く、現在はさほど不自由も感じてはいない様でしたが、トイレ、廊下、洗所、玄関に手摺の設置を提案しました。  
今回はUBの交換とその他、手摺取り付けで介護保険と高齢者助成を利用する事にしました。本来ならばUBの交換に介護保険や助成を利用すると、申請時大変複雑になるのですが、当区は大変理解があり、効率的に処理して頂き、すんなり工事に取り掛かれました。  
毎回の事ですが日常動作は本来の動きでは無い事が多く、更に今回は、御本人がいつも「しんどい、体調が…」状態で日常動作もほとんど確認できず、娘さんの話と一的(UB内手摺等)な対応になってしま

ました。  
訪問中、工事期間中は娘さんと話をする機会が多く御本人とはなかなか直接話をする事は無かったのですが、私達が帰ると、大変喜んで、手摺を握ったり「綺麗になった」と。また「こんな事までしてもらったら100歳まで生きなアカンなア」とも言っていました。最後の日には私達にもその言葉をかけて頂き「がんばって、長生きして下さい」と言うところまで。コしてうなずかれていました。(小川 忠雄)

### 日曜大工講座

ふれあいセンター都島  
10月15・22・29日の各土曜日午前10時～午後3時までの3日間、日曜大工講座、手摺の取り付け、ミニチェアの製作課題をテーマとして開催されました。  
参加者は5名と少人数でしたが、主催者の区社協職員でふくてっく会員の真国さん、担当の堤さんの参加をいただきました。  
簡単な図の書き方や日曜大工の道具を使った手摺を取り付けるパネルの製作、そのパネルやブロックに手摺を取り付ける実習、バリアフリーの考え方、事例等の講習。  
今回のメインテーマ「ミニチェア」の製作は会員の池端氏のユーモアあふれる指導のもと製作に取りかかりました。皆さんには慣れない課題を、熱心に関心あふれと楽しんで取り組んでいただきました。途中子供さんの飛び入りがあり、木を切ったり削ったりと、もの作りを体験しチョットだけ興味をもってもらったようです。  
いつも思うことですが、もの作りの原点を見ているようで、参加者の年齢に関係なく、完成品を手にした時の喜び、感動が伝わってきます。同時に私たちの楽しみでもあるのです。  
次はどんな出会いが待っているか・・・(後藤 秀樹)

### 定例会のお知らせ

日時	平成18年2月4日(土)	13時30分～17時
場所	大阪市立社会福祉センター会議室	
学習会	「認知症を早期で食いとめよう」	
講師	NPO法人認知症予防ネットワーク 理事長 高林 実樹氏	
日時	平成18年3月4日(土)	13時30分～17時
場所	大阪市立社会福祉センター会議室	
学習会	「災害時のトイレとバリアフリー」	
講師	ふくてっく会員 三浦 久子氏	

# Let's Try 音楽療法

## 「理論と実践」



12月定例学習会  
平成27年12月3日(土)  
音楽療法士 酒向 由子  
ピアノ指導者 酒向 加代子氏

音楽療法のはじまり  
世界大戦後、アメリカでは膨大な戦争帰還兵の心身治療に、どんな医療より効を顕したことが認められ、音楽を治療目的で活用する全米音楽療法協会が1950年に設立され、後に英国をはじめヨーロッパ

パ、そして次第に世界に広まって行きました。日本では80年代に入ってからめざましい進展を遂げました。しかし、音楽療法の始まりは原始時代に遡るとも言われています。例えば神の怒りを静める儀式は音楽療法そのものだったのです。

音楽のもつ機能性には

- ①リズムは好ましい活性化を心と与えてくれる。
- ②メロディーは心を和ませることができる。
- ③美しいハーモニーは親密な感情を生み出してくれる。

④歌詞が過去の懐かしい思い出を導いてくれる。  
この内在する機能性を活用して、障害や病気をもちつた健康の促進にも役立てるのです。華やかな歌を歌うと心も華やかになるし、逆にしみじみとした歌だと、シーンとなるものです。認知症の方でも音楽にはよく反応しますし、片麻痺の方がこの歌を歌いたいと不由自主な手で歌詞を書いてくれると音楽療法をしていてよかったです。子供の頃から音楽療法に接しておれば、近年多発する怖い事件も少なくなるのではないのでしょうか。

音楽療法の対象者には

- ①精神障害 統合失調症・精神遅滞・神経症
- ②情緒障害 心身症・行動障害
- ③機能障害 言語障害・視覚障害・聴覚障害・脳性麻痺などの肢体不自由
- ④高齢者 健康維持・認知症の進行防止と改善
- ⑤医療現場 心療内科・人工透析・内視鏡検査・不眠症対策・歯科・産科など
- ⑥健康管理 健康維持・ストレス緩和など

鑑賞 ラフマニノフ (ピアノ協奏曲 第二番)

ラフマニノフは演奏会の練習不足で大失敗し、強度の神経衰弱に陥りました。が、精神科医の睡眠療法で立ち直り、この曲を作曲しました。20才の時です。

その他にも・・・音楽療法は人間だけでなく食べ物にも影響があるようです。水の分子は細かくすればまるやかになるからです。お酒も音楽や振ったりして細かくすれば、悪酔いしませんが、

も、耳の機能そのものは残っているのです。

第二に、老化が進むと最近の記憶は失われるが、遠い過去の記憶は残っていて、音楽療法で適切な「きっかけ」が与えられれば、機能を回復するための扉を開くことが期待されること。

第三に、何よりも音楽のリズムは知的機能を問わず、人の生命に脈打つリズムに直接働きかけて、心身を活性化させる。

音楽で病気が治せるとは言えないが、きっかけが与えられるのは確かなのでレクリエーションとの違い「療法」というかぎりは何らかの機能が求められます。使用する曲を選ぶとき、「なぜこの曲を使うのか?」「この音楽でどの機能を改善させる目標があるのか?」などを考えながら選曲するのが音楽療法で、音楽によるレクリエーションとの違いは、ここにありません。

どうして音楽療法なのか

第一に、脳神経生理学の分野で、脳の損傷によって言語能力が失われても、音楽能力は最後まで保存されることがわかってきます。耳が遠くなったお年寄りでも、

も、耳の機能そのものは残っているのです。

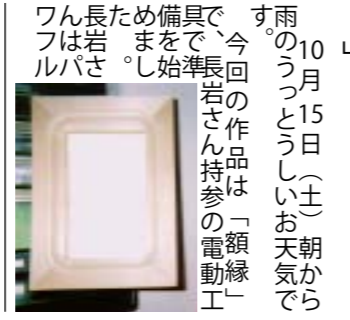
第二に、老化が進むと最近の記憶は失われるが、遠い過去の記憶は残っていて、音楽療法で適切な「きっかけ」が与えられれば、機能を回復するための扉を開くことが期待されること。

第三に、何よりも音楽のリズムは知的機能を問わず、人の生命に脈打つリズムに直接働きかけて、心身を活性化させる。

音楽で病気が治せるとは言えないが、きっかけが与えられるのは確かなのでレクリエーションとの違い「療法」というかぎりは何らかの機能が求められます。使用する曲を選ぶとき、「なぜこの曲を使うのか?」「この音楽でどの機能を改善させる目標があるのか?」などを考えながら選曲するのが音楽療法で、音楽によるレクリエーションとの違いは、ここにありません。

# 子どもも 木工教室

## 林寺小学校 「キッズプラン」



10月23日(土) 10時集合  
で今回の作品「小イス」の準備にとりかかりました。教室は3名ずつで2回行われます。子どもだけに作らせるという事で親はまわりからの見学になります。しかし1回目では真を撮るといって中に入り、ついでに手伝う人があったため、2回目は手伝わないようにとキッズプランスタッフに注意してもらいました。大変盛況で、子ども達に喜んでもらえましたように感じました。

参加会員 有馬・松本・長岩・川崎・高木・西川・光川 (光川 環代)

11月23日(祝) 港区池島公園。ここはふくてっく木工部の出発点、初めて木工教室を行った場所です。しかし残念なことに、手作りの苦労や楽しさの体験が不足しているのではないかと、見本の持ち帰りが多くありました。自分で作ってこそ物の大切さ・愛着がわくと思うのですが、今は何でも手軽に買える時代、「人の作った物」でもかまわないのでしようね。せめて大切にしていただけのことをお願いばかりです。

参加会員 有馬・杉浦・松本・池端・高木・長岩・西川・光川 運搬 大和建設 (光川 環代)

11月23日(祝) 港区池島公園。ここはふくてっく木工部の出発点、初めて木工教室を行った場所です。しかし残念なことに、手作りの苦労や楽しさの体験が不足しているのではないかと、見本の持ち帰りが多くありました。自分で作ってこそ物の大切さ・愛着がわくと思うのですが、今は何でも手軽に買える時代、「人の作った物」でもかまわないのでしようね。せめて大切にしていただけのことをお願いばかりです。

参加会員 有馬・杉浦・松本・池端・高木・長岩・西川・光川 運搬 大和建設 (光川 環代)

11月23日(祝) 港区池島公園。ここはふくてっく木工部の出発点、初めて木工教室を行った場所です。しかし残念なことに、手作りの苦労や楽しさの体験が不足しているのではないかと、見本の持ち帰りが多くありました。自分で作ってこそ物の大切さ・愛着がわくと思うのですが、今は何でも手軽に買える時代、「人の作った物」でもかまわないのでしようね。せめて大切にしていただけのことをお願いばかりです。

参加会員 有馬・杉浦・松本・池端・高木・長岩・西川・光川 運搬 大和建設 (光川 環代)

## 東成区社協 親子木工教室

11月5日(土) 親子木工教室が行われました。作品はイスで、長岩さんのアイデアによるものです。サイズは小さいものの、本格的な作りで立派なイスとなりました。根気のいる作業なので、途中で音を上げる子どももいましたがなんと最後まで作り上げ、親も楽しんでる様子でした。

参加会員 有馬・長岩・光川 (光川 環代)



11月23日(日) 朝から雨模様でちょっと心配しましたが、回復すると予報を信じて、準備にとりかかりました。10時から始まりですが、9時過ぎには準備も整い、ゆったりとした気分でお茶を待ちました。天候は次第に晴れてきましたが、下はかまいません。それもかまいません。でも人は増え、テントの中はぎゅうぎゅう詰めの状態です。工具を置いている机をテントの外にはみださず、少しでも広さを確保しながらの作業でした。みなさん、お疲れ様でした。

参加会員 杉浦・平松・松本・池端・木村・長岩・原田・角・葛西・西川・光川 (光川 環代)

## しみんフェスタ おおさか

10月23日(日) 朝から雨模様でちょっと心配しましたが、回復すると予報を信じて、準備にとりかかりました。10時から始まりですが、9時過ぎには準備も整い、ゆったりとした気分でお茶を待ちました。天候は次第に晴れてきましたが、下はかまいません。それもかまいません。でも人は増え、テントの中はぎゅうぎゅう詰めの状態です。工具を置いている机をテントの外にはみださず、少しでも広さを確保しながらの作業でした。みなさん、お疲れ様でした。

参加会員 杉浦・平松・松本・池端・木村・長岩・原田・角・葛西・西川・光川 (光川 環代)

10月23日(日) 朝から雨模様でちょっと心配しましたが、回復すると予報を信じて、準備にとりかかりました。10時から始まりですが、9時過ぎには準備も整い、ゆったりとした気分でお茶を待ちました。天候は次第に晴れてきましたが、下はかまいません。それもかまいません。でも人は増え、テントの中はぎゅうぎゅう詰めの状態です。工具を置いている机をテントの外にはみださず、少しでも広さを確保しながらの作業でした。みなさん、お疲れ様でした。

参加会員 杉浦・平松・松本・池端・木村・長岩・原田・角・葛西・西川・光川 (光川 環代)

10月23日(日) 朝から雨模様でちょっと心配しましたが、回復すると予報を信じて、準備にとりかかりました。10時から始まりですが、9時過ぎには準備も整い、ゆったりとした気分でお茶を待ちました。天候は次第に晴れてきましたが、下はかまいません。それもかまいません。でも人は増え、テントの中はぎゅうぎゅう詰めの状態です。工具を置いている机をテントの外にはみださず、少しでも広さを確保しながらの作業でした。みなさん、お疲れ様でした。

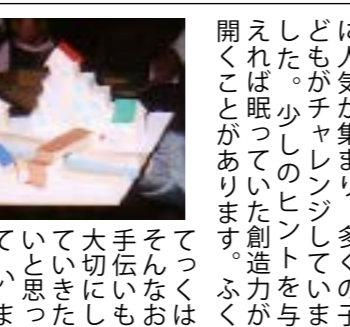
参加会員 杉浦・平松・松本・池端・木村・長岩・原田・角・葛西・西川・光川 (光川 環代)

## 阿倍野区 おもいっきし野外遊び

12月4日(日) 桃ヶ池公園で「おもいっきし野外遊び」の予定でしたが、朝からの雨により、隣接する青年センターの中で行われました。

自由木工で木片をたくさん用意していましたが、クリスマスが近いので、クリスマスツリーに飾り付けをするのが人気です。多くの子どもがチャレンジしていましたが、少しのヒントを与えれば眠っていた創造力が開くことがあります。ふくてっくはそんなお手伝いも大切にしたいと思っています。

参加会員 有馬・松本・池端・木村・長岩・原田・角・葛西・西川・光川 (光川 環代)



11月19日(土) 有馬さんのアイデアによる「扇形壁掛け」を作りました。事前に準備をしていたので、子ども達はあまり苦労することもなく、作品が出来上がります。事前準備をすればする程、完成度の高い見栄えのよい作品となり、主

参加会員 有馬・松本・池端・木村・長岩・原田・角・葛西・西川・光川 (光川 環代)

## 西成おもちゃ 図書館 パンダ

12月14日(水) 2000人の子ども相手にクリスマスツリー作りです。予め板をツリー形に切り、ペンキを塗り、飾りを貼り付けるだけで完成できるようなキットを用意しました。有馬さんの実績で矢野小学校の工作室を借りられたことが準備を可能にしました。

木工部は年々依頼件数も増え、自由木工ではなく決められた作品づくりが増えたため、準備が大変です。人・場所・アイデア等々多くの会員の参加を望みます。

参加会員 (準備) 有馬・松本・長岩・西川・和泉・光川 (当日) 有馬・杉浦・松本・長岩・津田・西川・光川 (光川 環代)

12月14日(水) 2000人の子ども相手にクリスマスツリー作りです。予め板をツリー形に切り、ペンキを塗り、飾りを貼り付けるだけで完成できるようなキットを用意しました。有馬さんの実績で矢野小学校の工作室を借りられたことが準備を可能にしました。

木工部は年々依頼件数も増え、自由木工ではなく決められた作品づくりが増えたため、準備が大変です。人・場所・アイデア等々多くの会員の参加を望みます。

参加会員 (準備) 有馬・松本・長岩・西川・和泉・光川 (当日) 有馬・杉浦・松本・長岩・津田・西川・光川 (光川 環代)

